

別子校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成27年7月27日 19:00～20:50
場所 別子山公民館
参加者数 男 46人 女 9人 合計 55人



質疑応答（要約）

1. 連合自治会共通の市政課題

「健康都市づくりについて」

・・・・ 福祉部総括次長 説明・・・・

特になし

2. 校区課題

①課題名（県道及び林道沿いにある側溝の掃除について）

【質問】

県道別子山土居線（ガゾウ線）、蔭地線・大湯線において、道路に沿って側溝が敷設されているが、この区間は落石や木の枝、葉などにより側溝がつまり水があふれやすくなっており側溝の機能を果たしていない。排水が不良となることによる地滑りや土砂崩れも想定されることから、特に人家の山側を通っている個所については、早急に清掃をお願いし、側溝の蓋かけも含めた改修の検討をお願いしたい。

【建設部長】

東予地方局道路課から「側溝に土砂の堆積が確認された場合は、引き続き清掃を行います。なお、県道分はL型側溝のため蓋かけは該当箇所がありません。」というお答えを頂いております。

市道蔭地線については、現地を調査したところ土砂等で堆積した側溝の延長は、約400mありました。今後は、側溝から横断している排水管の位置などを調査のうえ、特に人家の近辺から優先して清掃作業を進めていきたいと考えております。なお、側溝の蓋かけについてですが、現況のままの蓋かけは、断面を阻害することから困難であります。今後、拡幅も含めた改良事業を検討の際には対応いたしますが、当面は浚渫などの維持管理に努めます。

【経済部長】

現地調査の結果、林道の側溝の清掃及び改修につきましては、対処の方法を検討したいと考えております。

【要望】

側溝の設計だが、下流に行くほど狭くなっている個所が存在するので、調査・改良をお願いしたい。

②課題名（県道の改良について）**【質問】**

主要地方道高知伊予三島線（葛籠尾線）沿いに落石個所が多くあり、現在も大きな石が木に引っかかっている状態の個所もあるため、早期に対応をお願いしたい。

【建設部長】

東予地方局道路課から「(主) 高知伊予三島線の落石があった箇所(仮設防護柵設置箇所)については、落石対策工を設計中であり、H28年度に対策を行う予定です。

なお、(主) 高知伊予三島線には、その他にも対策が必要な箇所がありますが、新居浜市街地と別子山地区を結ぶ幹線道路である(主) 新居浜別子山線の対策を優先して実施しておりますので、その対策完了後に着手したいと考えております。」というお答えを頂いております。

③課題名（県道の整備補修について）**【質問】**

主要地方道新居浜別子山線全域における路面補修については、これまでも維持管理を行っていただけてきたところではあるが、別子山地区内住民が不具合を感じる個所が所どころ存在するため、きめ細やかな補修をお願いしたい。

【建設部長】

東予地方局道路課から「路面補修につきましては、定期的に道路パトロールを実施して

います。道路の通行に支障がある場合は、随時補修対応していきますので、よろしく願いします。」というお答えを頂いております。

本日、3点の議題はすべて県道を主とする道路の話でありましたが、これらは別子山地域で生活される皆さんの生活道であることから、きめ細やかな対応を行ってまいります。

3. その他

- ◎別子山地域内における雇用について
- ◎簡易給水施設 成地区取水口付近の改修について
- ◎別子山の林業について
- ◎第3セクター 別子木材センターの運営について